



動物レスキュー通信

2016年12月 第43号 (平成28年12月1日発行)

発行元
一般財団法人 国連世界動物救済支援機構 詩月財団

詩月(しづく) : 詩月財団 理事長
愛玩動物飼養管理士 一級
ペット災害危機管理士 三級
お問い合わせ : sizuku.foundation@gmail.com

きちんと自分でも対策している

ネコちゃん自身の冬支度



イラスト ASH

先月号では冬に気を付けたいネコちゃんの病気について書きましたが、今回は飼い主さんだけでなく、ネコちゃんは自分自身でも身体できちんと冬仕度をしているのだという事を知って頂こうと思います。童謡に「ネコはこたつで丸くなる」とあるように、ネコちゃんはとても寒さに弱い動物です。その理由は暖かさを感じる温点よりも寒さを感じる冷点の方が多いからです。寒い日が続くとネコちゃんは見た目や行動を徐々に冬仕様に変えて冬支度を始めるのです。それではどんな変化が表れるのかさっそくお話しします。

あらわれる変化

①毛がモフモフになる ネコちゃんをよく観察している飼い主さんは既に知っているかもしれませんが、夏に比べて冬のネコちゃんは太って見える事があります。それは冬の冷たい空気を遮るためにコートを着るからです。コートを着ると言っても人間のように本当に身体の上からコートを羽織るのではなく、毛が伸びて、量も増えるという意味です。コートの毛穴から出ている長い上毛に対し下毛が15本から20本位増えるのです。この状態がいわゆる「冬毛」と言われている状態です。そのため顔がまんまらになったり、模様が変わって違うネコちゃんに見える子までいます。②お気に入り場所が変わる 暑い夏には涼しい場所

を求めてフローリングの上や風通しの良い場所に陣取っていたネコちゃんも、寒くなると暖かい場所に移動します。浴槽のふたの上やストーブの前、こたつの中などにいる事が増えるはずですが、しかしこれらの場所はネコちゃんだけでは危険を伴ってしまふ可能性があるので、飼い主さんの留守時などは浴室のドアを閉める、電源を切るなどしてあげて下さい。そうしないとやけどなどの危険性があるからです。留守中などにはペット用のホットカーペットを活用したり、屋根のあるペット用ベッドなどを用意してあげると安心です。③食べる量が増える 寒くなるとたくさん食べて脂肪を蓄え、その脂肪を燃焼する時に生じるエネルギーで身体を温めるといのが野生時代からの冬支度です。完全室内外のネコちゃんは常に暖かい場所にいるため脂肪を蓄える必要はないのですが、野生のなごりで食欲が増えてしまふ傾向があります。そのため、食事の与えすぎには注意し、肥満化しないように注意してあげて下さい。④飲水量が減る 食欲が増えるのとは反対にお水を飲む量は減る傾向にあります。ネコちゃんは夏には身体を舐め水分を蒸発させることにより身体を冷やし、その際に失って水分を補給するために、お水を多く飲みますが、冬には体温を下げる必要がありませんので必要な水分量が減るので必然的にお水を飲む量が減ってしまいます。普段からネコちゃんは少ない水分を有効活用するので、その臭いから

分かるように、尿の濃度はとても濃くなっています。その上、冬になると飲水量が減ってしまふのでさらに濃度が濃くなり、尿石症にかかってしまふ可能性が高くなってしまいますので、常に新鮮なお水を用意したり、体温に近い冷たすぎないお水を用意してあげるなどして、極端に飲水量が減らないように工夫してあげて下さい。⑤ほとんと寝ている ネコちゃんもともと狩猟動物ですので獲物が少ない冬場はあまり活動せず寝ている時間が多くなります。又それだけではなく体温を上げるエネルギーを効率よく使用するためにあまり動かないように省エネ行動としてほとんどの時間を寝て過ごすのです。その寝方も夏とは違い、お腹を出したり足を広げて寝る事は少ないはずですが、冷たい空気に触れる面積を最小限に抑えるために丸まって眠ることが多いはずですが、⑥飼い主さんにくっつく 人が密集している空間はとても熱気を帯びて暑い位になってしまふ事がありますが、ネコちゃんも同じで多頭飼いの場合はみんなが同じ場所に肩を寄せ合って寝ていたり、飼い主さんの布団にもべりこんできたりと、他人の体温で温まるうとする傾向があります。私もそうですが、ネコちゃんと一緒に寝ると本当に暖かくて湯たんぼ代わりになるくらいです。ネコちゃんも同じ気持ちではないはずですが、同居ネコちゃん同士、夏にはあまり仲良くなかった子が冬になると不思議と一緒に寝ている、なんて光景も目に入ってくるかもしれません。

飼い主さんの手を借りずとも冬支度を進めているネコちゃんたち。そこに飼い主さんのネコちゃんに対する思いやりや気遣いが加われば、更に幸せに冬を越す事が出来るはずですが、幸せな時間が増えれば増えるほど不幸なネコちゃんは減ると信じて、これからも活動して参ります。

(詩月)